

仙台塩釜港(仙台港区)コンテナターミナル供用式典を開催します

仙台塩釜港（仙台港区）では、コンテナ取扱貨物量の増加に対応するため、平成29年度から向洋地区ふ頭再編改良事業を行ってきました。

本事業の完了により、コンテナ船の同時接岸数増加による滞船解消や将来見込まれるコンテナ貨物量の増加に対応することが可能となり、地域経済の発展に大きな役割を果たすことが期待されます。

この度下記のとおり、仙台塩釜港（仙台港区）コンテナターミナル供用式典を開催する運びとなりましたので、お知らせします。

（※事業内容については、別紙1をご覧ください）

記

1. 仙台塩釜港（仙台港区）コンテナターミナル供用式典

◆日時：令和6年3月23日（土）

14時00分～15時00分頃（13時から受付開始）

◆会場：仙台塩釜港仙台港区 高砂ふ頭地内 式典会場（別紙2参照）

◆次第

1) 開式

2) 式辞

3) 来賓祝辞

4) 来賓紹介

5) 祝電披露

6) 事業概要説明

7) セレモニー

8) 閉式

◆主催

宮城県、国土交通省

2. 取材申し込み方法

供用式典の取材を希望される方は、別紙3の取材申込書に必要事項を記入のうえ、**令和6年3月19日（火）正午まで**にお申し込み下さい。

〈発表記者會：宮城県政記者會、東北電力記者會、東北専門記者會〉

〈問い合わせ先〉

国土交通省 東北地方整備局 塩釜港湾・空港整備事務所

企画調整課 ほんじょうや ふじわら
本城谷・藤原

TEL：022-362-9512 FAX：022-367-1259

仙台港区向洋地区心頭再編改良事業

○事業概要

仙台港区のコンテナ取扱貨物量の増加に伴う岸壁延長およびヤード面積不足を解消するため、岸壁の延伸並びに背後用地の拡張を実施。

<事業期間> 平成29年度～令和5年度

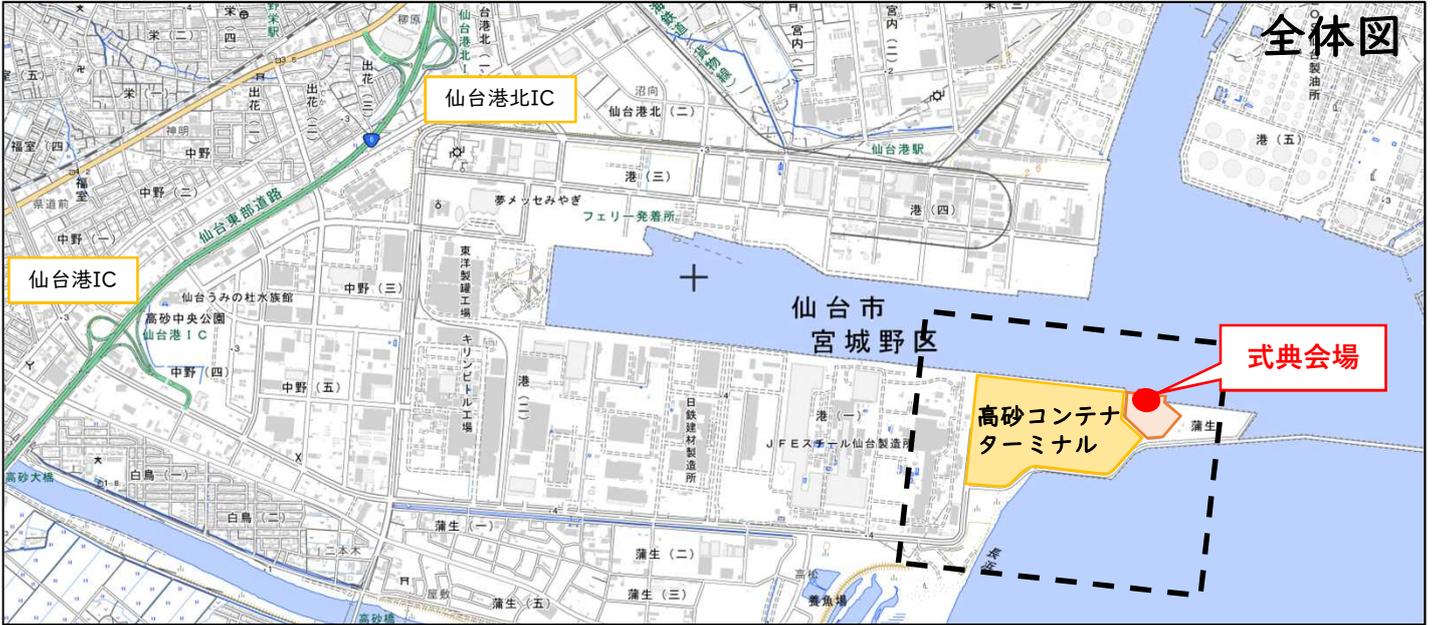
<事業費> 195億円

○主な事業効果

- ・コンテナ船の同時接岸数の増加による滞船の解消
- ・コンテナ蔵置容量の更なる増加



供用式典 会場案内図



出典：地理院地図に会場場所等を追記して掲載



---> : 経路